



活動報告 号外

西野まさひと

ハッキリ言います! 市政にひとつこと!

[ホームページもみてね!] <http://www.nishinol.com/>

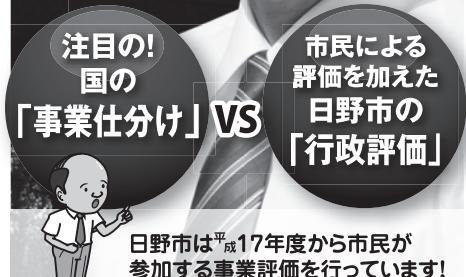
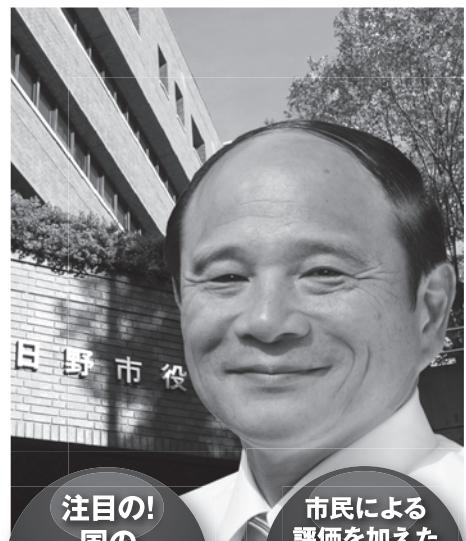


■ 西野まさひとの会では、10月に報告された、平成21年度日野市行政評価システムの報告について特集し速報いたします。

敬老金廃止も市民評価委員会の提案!

今年は、国政の場で「事業仕分け」が行われ、マスコミ等で連日報道されたこともあり、国民の注目を集めました。行政の無駄を洗い出し、省益がからんだ予算の悪弊を瓦解するきっかけを作ることが出来たと大いに評価したいと思います。是非、今年限りなどと言わずに毎年行き、さらに議員だけでなく参加する一般人の選考過程をオープンにし有効な市民サービスを行うためのシステムとして定着させていただきたいものです。

日野市では平成17年度から行政評価システムに市民評価を取り入れています。この行政評価は「日野いいプラン2010」と「第3次行財政改革大綱」から事業を選定し、事業を行っている所管部署による自己評価、そして役所の本部評価(府内評価)そして市民評価を行っています。この制度によつてこれまで多くの成果をあげています。平成19年度には、以前から問題ありと認識はしていても英断を下すことが出来なかつた「敬老金の廃止」も市民評価からの提案によるものです。今年度も51の事業を対象に市民評価を行いました。その中には、「市内安全パトロール業務委託事業」のように所管部署では「休止・廃止」の評価をしましたが、市民評価では「拡大・充実」の高い評価を受けた事業もあります。



日野市は平成17年度から市民が
参加する事業評価を行っています!

今年も市民評価が実施されました!

今年度の事業評価により市民評価で「休止・廃止」の評点を受けた事業は全部で9つあります。そのうち所管部署による自己評価と市民評価が異なるケースは7つです(左表参照コメントは略記)。なかには市の事業手法に対して厳しい指摘と提案もなされていますが、市は謙虚に耳を傾け、さらなる工夫と改善を行い、この評価システムが有効に活用されることを望みます。

事業	自己 市民	市民評価のコメント
地図情報のネット配信(ひのマップ)	拡大・充実 休止・廃止	休止・廃止と考える。今後については民間の無償ソフトを利用することも視野に入れ、近隣市の動向を見ながら判断すべき。
敬老大会	休止・廃止	見直し・縮小と考える。一部の高齢者しか参加できないアラクションは廃止すべき。式典については手法を変えて存続を検討すべき。
高齢者保養施設利用助成	休止・廃止	廃止と考える。一部の市民のみの利用者に対する現金給付的な事業は即刻止めるべき。
生活・保健センター温水プールの運営	維持継続	休止・廃止と考える。施設の老朽化、規格もプール仕様でないところから撤退する計画を早急に作成すべき。
いきいきウォーキング(インターバル歩く)の推進	拡大・充実 休止・廃止	見直しと考える。計測機器を使用した専門的な事業であり、限られた人のみが対象、将来的にウォーキング友の会への移行、受益者負担の仕組みを検討すべき。
観光の振興	拡大・充実 休止・廃止	改善・見直しと考える。まちおこしの祭りやイベントの本来の目的は何かが見てこない。データ分析・PR・集客の工夫が必要。
日野宿交流館の管理運営	拡大・充実 休止・廃止	見直しと考える。観光拠点機能が見えない。「日野市=新選組」のブランドは全国区であり日野市がアピールできる点も多い。
多忙教師サポートのための人的支援	維持・継続 休止・廃止	改善・見直しと考える。平成20年度からの事業なのですぐに休止・廃止を求めない。学校の実態を把握し、教師の多忙の要因を市民に対し訴えるべき。
中学校新入生オリエンテーション合宿	維持・継続 休止・廃止	改善・見直しと考える。事業効果を正しく測定し、有効ならば格差を生まないよう全校で実施すべき、事業目的が不明瞭なため廃止か他の手法をとるべき。

市民評価で「休止・廃止」の
評価を受けた事業を紹介!

市内優良企業の流出を防ぐ対策を急げ!

独自に発展してきた市内 優良中小企業は日野の宝

表面で紹介した行政評価システムの市民評価委員会からの意見・要望・感想のなかで注目すべき意見がありますので以下に一部を抜粋して掲載します。

市民評価委員会の提言

税収の落ち込みが懸念される中で、これまで市の財政を支えた大手企業の転出が予定されています。新たな税収と雇用確保のために時代が求める都市近郊型の企業誘致や市全体レベルで外から人を呼べて消費してもらえる産業振興事業の創造を行う組織と担当者の設置が急務と考えます。



日野市には世界に誇ることが出来る大手優良企業が早くから操業してきたため、市の発展に大きく貢献し、日野市の産業地域としての側面を作っていました。このお陰もあり当初、大企業の下請けとしてスタートした中小企業が企業努力・技術開発を重ね、世界が注目する独自の技術を有する優良企業へと成長してまいりました。これらの中小企業はまさに日野の宝です。また、ひと世代前の「工業」「騒音・公害」と言ったイメージからはかけ離れた先端技術に特化した企業が多いことも日野市の特徴です。しかしながら、以前活動報告のなかでも指摘・提言してまいりましたように、いくつかの企業が市外へ拠点を移すことも事実です。この背景には、これまで準工業地域に用途が指定されたり、地域にマンション開発等が行われ、住居が混在するようになり、企業用地の確保が困難になりつつあることが要因の一つと思います。職・住が近接する日野市の理想的な環境が企業流出することにより失われてゆくことは非常に残念なことです。

日野市は、将来のビジョンを明確に打ち出し、企業の活動エリアを戦略的に確保し維持・発展させるべきです。優良企業誘致に血眼になっている地方の自治体を思えば、日野市は民間の企業活動だからと傍観せず、また、商工会まかせにせず早期に取り組むべきです。

Profile 略歴



西野まさひとプロフィール

- | | |
|---------------|---|
| ■ 生年月日 | 昭和35年3月1日 日野市生まれ |
| ■ 学歴 | 日野市立日野第四小学校卒業
日野市立日野第一中学校卒業
日本大学附属明誠高等学校卒業
明星大学人文学部経済卒業学科 |
| ■ 家族構成 | 母、妻、一男、一女 |
| ■ 趣味 | 園芸(菊作り) |
| ■ 地域活動 | |
| ● 青年会議所 | 1998年度 (社)第26代日野青年会議所理事長
2000年度 (社)日野青年会議所
東京ブロック協議会監事
(社)日野青年会議所 顧問 |
| ● 消防団 | 日野市消防団第一分団第3部所属 |
| ● 日野市商工会 | 理事(元建設業副部会長) |
| ● (社)日野法人会 | 元青年部会長 |
| ● 日野市観光協会 | 元理事 |
| ● 日野市災害対策協力会 | 前会長 |
| ● 東睦(お祭り) | 前会長・現相談役 |
| ● 日野市菊友会(菊作り) | 副会長 |
| ■ 議会活動 | 日野市議会議員
自民クラブ所属
企画総務委員会委員 |
| ■ 政党 | 自由民主党日野総支部総務会長 |